

学校部活動から地域クラブ活動へ 移行に向けた取組が始まります!

【改革の背景】

- 少子化による生徒数減少(学校単位の活動継続が困難)
→学校の枠に捉われない、スポーツ・文化活動環境が必要
- 教員の長時間勤務や未経験の種目を指導することへの負担増加
→授業準備等の時間を確保し、本来の教育活動に専念できる環境を構築

【成田市の方向性】

●令和5年9月～令和6年8月

モデル事業 1団体

活動場所：西中学校

種目：柔道

活動日：月4回程度(土・日・祝)

参加対象：市内在住の中学生

ただし、人数制限あり

大会：地域クラブとして参加可

保険：スポーツ安全保険等に参加

指導者：外部団体に登録した指導者が派遣される

(*令和5年8月下旬に参加希望保護者対象の説明会実施予定)

●令和6年9月～令和7年8月(予定)

モデル事業 10団体

活動場所：市内中・義務教育学校 各学区内の施設

種目：文化系を含む複数種目

●令和7年9月以降

モデル事業の検証を踏まえて検討



【利点】

- ・ 持続的で多様な活動
- ・ 幅広い仲間や世代との交流
- ・ 地域教育力の向上

【課題】

- ・ 指導者の確保 → **地域の協力が
必要不可欠**
- ・ 費用負担の軽減
- ・ 活動場所の確保
- ・ 学校ではなく地域が担う事の意識改革

【Q&A】

- Q 継続して行う部活動(平日)の指導者と休日の指導者が異なると、指導方針などが異なり、子どもたちは混乱しないでしょうか。
- A 平日の学校部活動を指導する顧問と地域クラブが連携し、指導方針や生徒に関する情報を共有します。
- Q 今後は、平日も地域移行していくのでしょうか。
- A まずは、土日祝日の地域移行に取り組んでいきます。今後、平日も含めた取組も考えられますが、将来的には部活動の形に捉われない、「習い事」としての扱いになることが予想されます。
- Q 学校部活動から地域クラブ活動に移行した際、保護者の経済的負担はどのようなのでしょうか。
- A モデル事業期間中の対象地域クラブ活動に関しては負担なしの予定ですが、将来的には、年会費・月謝・保険料等を保護者に負担していただく方向で考えています。(可能な限り低廉な会費)
- Q 地域クラブ活動としてでも、今までどおり大会に参加することはできるのでしょうか。
- A 中学校体育連盟主催大会では、令和5年度より地域クラブの大会参加も可能となりました。
- Q 活動中に生徒が事故にあった際、どこが対応するのでしょうか。
- A 学校部活動は学校及び教育委員会が対応します。地域クラブ活動での事故等は、原則として運営・実施する団体が対応します。

成田市HP(部活動の地域移行)
https://www.city.narita.chiba.jp/kosodate/page0150_00036.html



発行日：令和5年7月10日
発行者：教育委員会 教育指導課
連絡先：(0476)20-1582